

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念（ミッション）

誠実を旨とし、テクノロジーの可能性を切り拓く挑戦者として、顧客、生活者、社会の進化と共存に寄与する。

売上高
2,100億円

営業利益
315億円

営業利益率
15.0%

就業人員数
6,000名

② 中長期の経営戦略

1. 事業領域の拡張

企業の個別業務課題解決から企業全体の課題解決・社会変革支援へシフト。

3. 収益モデルの革新

ソリューション拡充と新デリバリーモデル構築で収益多様化・向上。

2. 新しい能力の獲得

テクノロジー実装強化と社会変革導出に必要なケイパビリティ獲得。

4. 営業・技術機能統合

2025年1月に営業統括本部・技術統括本部設置。一貫対応と柔軟人材配置。

③ 対処すべき課題

① 社会・企業変革への対応

- ・ デジタル社会形成の急速進展に対応
- ・ ESG経営・人的資本経営など新経営アジェンダへの対応
- ・ 生成AI等の先端テクノロジー進化への適応

② 人材・基盤の強化

- ・ 国内労働人口減少・人材獲得競争への対応
- ・ 優秀人材採用と育成施策、流動性向上
- ・ 事業部・コーポレートのDX、サステナビリティ推進

③ 中期経営計画の実行

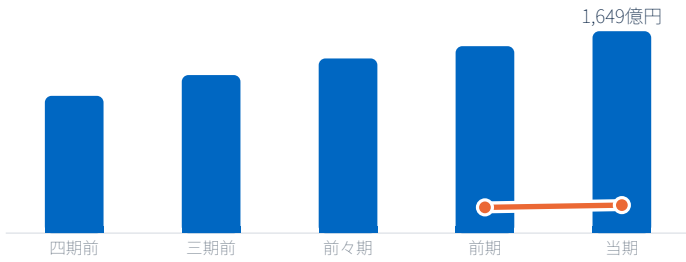
- ・ 「社会進化実装2027」で成長加速
- ・ 2027年12月期に売上高2,100億円・営業利益率15.0%達成
- ・ 2030年に売上高3,000億円・営業利益率20%を目指す

面接で使えるポイント

- ・ Vision 2030で2030年に売上高3,000億円・営業利益率20%を目指し…
- ・ 2025年1月に営業統括本部・技術統括本部を設置し、営業・技術機能統合で企業全体の課題解決型ビジネスへ転換。
- ・ シンクタンク・コンサルティング・SI機能連携による「社会進化実装」事業コンセプトで…

証券コード 4812

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,649億円営業利益率
13.9%財務健康度
73点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 67.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,125万円

情報・通信業内 19位/592社

平均年齢
39.9歳

情報・通信業内 198位/593社

平均勤続
10.7年

情報・通信業内 117位/593社

女性管理職
6.5%

情報・通信業内 314位/373社

男性育休
76.5%

情報・通信業内 180位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 当社に関する一部報道について | 株式会社電通総研のプレスリ

